

# 四万十川物語

〈送信者〉  
財団法人 四万十川財団  
TEL : 0880-29-0200  
FAX : 0880-29-0201  
E-mail: office@shimanto.or.jp  
URL: http://www.shimanto.or.jp

## 四万十川上流域の“ごまんと”と“よろずai”の街まるごと浄化構想！



清流通信読者の皆さん、こんにちは。

いきなり唐突な話ではありますが、シマントならぬゴマントを皆様はご存じでしょうか？ ごまんとお客さんが来てほしい！”という場合のそれです。

今年1月15日、四万十川上流域の湧き水で有名な中土佐町大野見久万秋にせせらぎ園久万秋作業所・福祉の店『ごまんと！』が誕生しました。四万十川にちなんでつけられたこの名前は、『ごまんとお客さんが来てくれますように』との願いを込めてつけられたもの。

そしてその店で製造販売されている『よろずai』。

今回の清流通信は、中土佐町から”街まるごと浄化構想”のお話です。

### ♡ よろずaiの誕生 ♡

中土佐町は鯉の一本釣りの基地である中土佐地区と、四万十川上流域の大野見地区に分かれています。

中土佐地区は漁師町の風情が残っている美しい街ですが、街の中心部では家が密集している為に浄化槽が設置できないなどの様々な事情から、生活排水の多くがそのまま川や海に流れ出ています。そのことから、以前から役場には「どぶが臭い」「川が汚れてきた」などの声が、多く寄せられていました。

そこで町では08年の夏以降、環境浄化微生物『えひめAI』（\*→）に着目し、環境浄化の一つの手段として、その取り組みを進めてきました。

『えひめAI』を台所で洗剤として使うと、簡単に汚れがとれます。また生ゴミに噴霧するといやな臭いが消えます。そうして使われた『えひめAI』は、家庭排水と共に溝に流れることで、溝の中の浄化能力のある微生物も元気になっていく…という食物連鎖が始まり、汚れた水が次第にきれいになっていくのです。

本来は「自分で作って使う」ということで取り組みを進めてきましたが、町民の方から「欲しい」という声が多く聞かれるようになり、大野見地区知的障害者授産施設『せせらぎ園』と中土佐町社会福祉協議会『鯉乃國の萬屋』が製造を手がけ、製品名を生活環境クリーナー『よろずai』として、ここにそれがめでたく誕生したのです。

### ♡ ごまんと！の話 ♡

中土佐町大野見久万秋にこの1月に誕生した『ごまんと！』では、せせらぎ園で採れるイチゴや野菜などをはじめ、町内外で生産される様々なお値うち品が並び、また『よろずai』が製造販売されています。せせらぎ園施設長、正岡淳一氏によれば「大野見地区は四万十川に生活排水が流れる環境にあります。『よろずai』を使うことが、清流を守ることにつながるということが、住民の方々に徐々に浸透しつつあります。」とのこと。その証拠に、2月1日から本格生産に取り組んで、3月末現在1200リットル（2リットル600本）を生産し、徐々に生産量を増やす方向にあるということです。



守っていききたい「生命の源、海」「清流四万十」、私たちは「環境に優しい街」を、ひとり一人が出来ることから始めます。

中土佐町ではこのスローガンを掲げて、清流がその清流らしさを保ち続けることが出来るように、住民一人一人の力が集まってやがて大きな流れを作るがごとくに、環境に優しい街づくりを目指す運動が、今始まろうとしています。

《よろずai についてのお問い合わせ先》

中土佐町町民環境課 ☎ 0889-52-2213



取材中に、よろずai を買いに来られた地元の若者。確実に浸透しつつあります。